

地域の「人的・物的防災資源」を書き込む

地域の防災を考える上で押さえておくべき人や施設・設備を書き込みます。書き込み方は自由です。例えば地図記号で記入したり、付箋や旗で立体的に表現してもいいでしょう。

今回紹介する項目は1つの案です。不必要な部分は省略し、足りない部分は補うようにしてみてください。

官公署・医療機関等の災害救援に関わる機関・施設

- 市役所・センター・消防署・警察署
- 学校・幼稚園・保育所
- 医療機関(病院・医院)
- 公民館・社会福祉施設
- その他の公共施設

地域防災に役立つ施設

- 避難地・避難所・一時避難地
- 救護所
- 食料・日用品・薬品・燃料等の販売店
- 防災倉庫
- 重機等を持っている企業(事業所)
- 可搬ポンプ・防火水槽・消火栓・プール等の消火設備
※水道が断水すると消火栓は使えません。

転倒・落下・倒壊したら危険な施設等

- 危険物の貯蔵施設等
- 家のブロック塀や石垣
- 屋外広告物・自動販売機

いざと言う時に頼る人材

- 自治会長・班長
- 自主防災組織のリーダー
- 消防署・消防団のOB・OG
- 医療・看護関係のOB・OG
- 自治体職員のOB・OG

- 建設・修理等工事関係者
- 民生・児童委員
- 通訳
- 福祉関係者

災害時要援護者のいるお宅

- 1人暮らしの高齢者
- 寝たきりの方
- 身体障害者
- 知的障害者・精神障害者
- 妊産婦
- 乳幼児を抱えた母親
- 外国人

(個人情報保護には最大限の配慮を必要とします。訓練上で不必要な個人情報は出さないように気をつけましょう)